

バス・トス・週報

潮騒

第一話 公衆便所

16

美しいお肌が生れるひみつ説明入り

○オニバスでサン・パウロ旅行すると長時間すわっているので、どうしても催してくるものがある。停車する先々で、大ていの人がWCへいそぐ。時間があれば冷いやつをひっかける。これが次の催しものに連絡があるので、なるべく止めた方がよいのだが、眼ることもできず、読むこともできぬので、つい一ぱいとなるわけだ。三カ所ぐらい停車するので、大体うまい具合に運ぶようだ。

○もし停車するところにバールがなく、WCがなかつたらどうだろう。汽車へ乗るより外手がなくなる。汽車には二等にも三等にもW.C.がついているので、催しものの心配はない。三人も五人も並んで穢列を布くわけにはいかぬが、走行中でも用は足りるから、オニバスよりまだ。

○今、オニバスの停車する前なら、どこにもバールがあり、WCもあると書いたようだが、ついお膝元のバストスにはWCはないようだ。吾等バストス人はシツチのかたでも自宅で出発前に用をたして来られるので、オニバス乗場まで辛棒できぬことはないから、つい地元より必要論が出なかつたのである。

○しかし、よそから来て、オニバスがバストスに停つてWCを探す人はよくあるときいている。どの店のか自家用のWCを便宜使用させてくれることは耳にしたが、不安内の人は困ることだらう。バストスで下車をして、オニバースで落付く人はよしが、途中下車で満テルにでも落ちてしる人なら、えらい災難だ。バストスのロドヴィアリオを創設したのは故、復常孝さんを中心とした商家達で、現在の場所を選んだものだ。それ以前は今、坂東商店のあるあたりで、上方へロドヴィアリオ移転するのを反対した様子であつたが、多分競争まけをしたのであらうか。場所から云えば現存の所が申し分ないが、少し規模が狭く、WCを作る面積がなかつたといつ廻だつたのであらう。とりあえず、個人商店のWCを使わしてもらつているうち、長の歳月がたち、木さんも故人となるし、熱心に世話をすら人もないまま今日に及んでしまつたわけだ。

ロドヴィアリオを作つたのは商家の人達ばかり、とにかくバストスのものだから、バストスの玄関というべき處なのだから、バストス市役所が頑張つて綺麗なWCを作つてくれるのが一番手つとり早い解決法であろう。

第1510号	昭和五一年四月五日	月曜日発行
Diretor	Koiti Mori	
Redator	Sho ho Miyatake	
	Rua 10 de Novembro 882 C.Post.112 Fone 340 BASTOS E.S.P.	
Anual Cr. # 65.00	前金 Adiant	

UAKA

高級 M 級

わがクリーム
夜 昼 乳液 ウニベルサル
CREAM バニシング
ユーロドクリーム

WAKAMOTO

百倍強力



FLORA & BASTOS

T.MORIMOTO & FILHOS LTDA.
Rua Duque de Caxias 524 C.Post.171 Fone 29

生活の安定に備えて果樹園造成を
口今セツソン巡回中、蘭の珍種苗を
果樹園の成功の必訣は苗木の選定にあり
全日本の有名な蘭園と特約して安価提供
優秀な苗木は農林省公認の
森元苗木本鋪森元に
御相談下さい。
電話二十九番

お金がないなどと云つてことは、市に対して失礼になるから云いかねるが、場所の問題に困るであろう。座喜見市長さん時代だつたか、使わしてもらつているうち、長の歳月がたち、木さんも故人となるし、熱心に世話をすら人もないまま今日に及んでしまつたわけだ。ロドヴィアリオを作つたのは商家の人達ばかり、とにかくバストスのものだから、バストス市役所が頑張つて綺麗なWCを作つてくれるのが一番手つとり早い解決法であろう。

こもらえるだろう。ほんとうなら個人商店主のWCを改築して公衆便所として費用は市役所もちで）公開してもらうことが、よいと思われるが、実際はロドウェイアリオを開設した関係者の人達が市長さんと相談して、もつと早く実現すべき問題なのである。

○今からでもおそくはないのだ。バストスはこれから先きいつまで燃えていくのかのだが、オニバスはモヴィメントの多いバストスを見逃すことはないからだ。

第二話・イアクリ駅ペルーワ

数年前までは茂庭さんがバストスーイアクリ間のロタソンを扱つていた処、踏切線上で車が故障を起し、向うから貨物列車がやつてくる。数人の乗客は車を降りて避難したからよかつたが、尚運転台でがんばつていたため、茂庭さんは車の横腹を貨車に打ちつけられ、車もろとも三十米突も引きづられて即死した。何とも気毒な事な事件だつたが、そのあとバストスーイアクリ間の交通機関が断えてしまつたのである。茂庭さんのあとを繼ぐ人がない、そういうことが、サンパウロ行動機となつたと言えなくもない。

○広い世間だから、汽車でバストスへ来る人もある。イアクリで下車することは知つても、それでも、バストス行きの連絡について何も知らない。まるごするだろう。

事情を知つこいる人は汽車を利用しても、イアクリ駅からバストスへの曲り角附近に待機していて癪^{あざ}に通るバストス行きのクルマに手を挙げて拾つてもらおう柄も心得てゐるが不案内の人々にはその真似は一寸困難だろう。

○バストスーイアクリ間に連絡が出来たときけば、汽車の好きな人も多いのだから、だんだん利用者もふえるだろう。ところで、そのロタソンを扱う業者がなければならぬが誰も損をしてまで、如何に公益だからとて、やる人はあるまいが、一日二回イアクリ駅を上下する汽車時間に乗降客を送迎するロタソン（ペルワ）を扱う人に市役所が補助金を交付するように奨励しては、どうであろうか。これも市役所対手の耳かけであるが、ベレアドル諸氏が、そういう方向に動いてもらえば、ものになるかも知れない。

○WCの問題も、ロタソンの問題も早急に出きるとは思われぬが、バストスの課題として、市民の声を盛り上げるようにしたいものである。

第三話・三木さんに進言

ロッキード事件は自民党の命取りになりそうな形勢である。児玉謙士夫が二十億円ロッキード社から礼金を受取ったことが明白となる。

病院よりのお知らせ



このたび左記のよう眼科を開設致しましたから御利用下さい。

毎週金曜日 午後一時から

AVISO de HOSPITAL de BASTOS

各 位
海野勲先生
バストス 病院
眼科及び検眼鏡
眼の手術致します

リ、その収入を国税庁に申告しなかつたので販税と見なされ、十五億円の追徴金を課せられ、すでに箱根の別荘やその他の財産を差押えられたそうである。これは國法を無視した逃罰だから当然の報いだが、政府高官が児玉内閣は押し返して、フォード大統領に再度の交渉はしないといつてしる。アメリカは日本の政治的混乱を配慮して高官名を紳士的に発表しないのであろうが、それでは「馬を齋の牛を殺す」ことになることを知つていいのである。ロッキード収賄者は主として自民党及び官僚であろうが、或は野党の一部に廻わつてゐるかも知れぬ。それを公表しないで解散総選挙にもうち込めば、國民は自民党への不信から大半は自民不支持になるだろう。つまり自民党は敗北するだろうという声が高い。

では、自民は、いかに守備すべきか、ただ一つ生きる道がある。ワイヤーを受けた人名を明示して、党を除名することだ。これは惨憺たがたが、自民党そのものの潔白はその支持

者を安心させ、総選挙に於て、現席を多少失うかも知れぬが、惨敗するようなことはないだろう。

詩 生きぬく力

○現在の野党が政権を握ったところで、寄合所席だから長続きはおろか、短命に終ることは必定。かつて浅沼内閣の如きものである。まだ当分は日本は保守健全な政治を必要とする国である。その意味でも、自民党の健康をわがうものであるが、三木さんには、それをやる勇気がないと、いう噂だ。

ロッキード社がワイヤーを持ち込んだ頃の政府は田中さん時代だということは、ほぼ判明している。証拠があかっていいるわけではないが、万人の見うところである。自民党の派閥の中では、田中派は一番有力だし、金脈も豊かだし、末端まで行き渡っていることなど、自民党内でも冷たい目で見られていろそうである。

自民党員というだけで十犯一からげにされることは迷惑だという陣笠も他に多いのだ。

○今や自民を生かすも殺すも三木さんの胸三寸にある。収賄者には気の毒でも党外に去つてもう、て、清潔派ばかりで堂々と総選挙に臨み、国民の信をつなぐことこそ、三木さんの進む道である。

自民党教生与奪の権は三木さんの手にあることを、断乎たる決心をお忘れなく敢えて進言するものである。(了)

くうだらばなレ

卷之三

「おれたちもやつと、アブレした女子大生の「狭き門」にありつけるわけかいかないわ」

「社長さん、浮気からホテルにいかないんだよ」

「家内とナニする時のようにいし加減なもんじゃないんだよ」

「上に行き」　「女子大のあたしが、高卒で勤めた妹に就職のこと教わったのよ」

「あたしなんか、先さに結婚した妹に初夜の知識教わってんだから」

「落葉SEX」　地下街のスナックで……、アベック客の女の子が、ヒークの背に落葉をつけていました」

FABRICA de GRANITO

Av.Rio Branco %, C.Postal 23, Fone 515 Adamantina
BUNKI ONISHI, E.S.P.

大西石碑五場

VENDE-SE FÁBRICA de MACARRÃO TUPÂ

FÁBRICA de MACARRÃO TUPÂ

84. *Streptomyces* *luteus*

支那の政治

市時地宅リ

物語

穢
詔
業
直
子

伊接宗出

一切
一九四〇年十一月

七
附二

居
ル
大
四
千
一
采

卷之十一

1

Digitized by srujanika@gmail.com

嬉しことも続かない。楽しいことも続かない。
腹の立つのも一時だ。残念なものも一時だ。
流る川の水みれば瀬も瀬となる瀧となる。
變るよ！變る！ものみなが。花は青葉に、青
もみじ、冬の木立に芽がふいて。四季はおり
おり変れども、生きた力はやらなし。信じた
お慈悲は動かない。生かす力は限りなく。
生老病死それそれに、明るく、強く温かに、
必ずあなたにふれてくる。びくびくするな、
びくつかな。忍んだ次に春が来る。わざか一
日の旅路さえ、浮世の嵐は吹いていた。苦難
の渦もまいていた・たてようものなら腹の立
つこともあるた。言おうものなら言いたいこ
とも山程ある・泣きたじことも、あ？たけど
ほそぼそながら堪えこさた。忍ぶと言うこと
が第一の宝だと、仏さまは教えられたが。
私にも少しそれがうなづけるようになつた。
お急仏という、たて篋の前に立つと、
自分のぶさまな姿が知りせてくるからだ。
この世には苦の抜けた人はない。
抜け出ることよりも、それをどうつけとるか
が問題だ。夏がくれば冬のよさを思い、
冬になると、夏の身軽さを思いう。せまい家
に住りげ、もつと広々とした家を欲しがり、

1.....3.....4

広い家にいると、こじんまりした狭い家に憧れる。独身の頃は、時には病氣して、樂に病院で入りたいと思い、病氣になつたら健康が万金に代えられぬ宝だとしみじみ思う。

ゆれろボートで右左すると同様、

それじゃ、どこにも幸福はあるまい。

あなたが自分勝手に、不幸を作つていろのですよ。一寸崩つていろ時は、みんな元気なことを云う。

然し、人間と云う字が教えるように、人は大

小、老若、夫婦、親子互いにたよりにし合つて生きているのだ。

その証拠、妻に死なれた夫、子に生き立たれた親、金に逃げられた産者、健康を失つた病人・みんな昨日の元気はふき飛んで、

一人ぼっちの、無力に沈む。

忘れちゃいけない、あなたは、一人で生れてきたんですよ。裸でこの世に出たんですよ。

みんな借物だ、借物は大切に使え。そして、お礼を云つて返すのだ。

一人ぼっちが判つた時、心を抱く親が判るの

正しい運転中に、醉とれ運転手につきあつてやられる。隣の出火で、自分の家まで失う。

目がさめてみたら左半身が不隨になつてゐる。予期したことははずれ、思いもどりない事

に、人は苦しみ泣いている。然し、まちがつた念仏の智恵、人生の道標です。もう一度「必然」これが因果の法則です。それが人間の無知という眼病のために、自分の業道が見失しなわれていただけです。

どんな失望の中にも、あなたを見舞つて来る四月十九日発行の週報休刊のおわび

日本より弟と妹が私を見舞つて来る十三日午後四十三十分コンゴニア空港に到着致しますので、出迎やら、各地案内などで十九日付週報を休刊させさせていただきます。

西本願寺南米教団本部 升岡先生作

おことわり

来る四月十九日発行の週報休刊のおわび

日本より弟と妹が私を見舞つて来る十三日午後四十三十分コンゴニア空港に到着致しますので、出迎やら、各地案内などで十九日付週報を休刊させさせていただきます。

バストス週報社 宮 武 勝 南

週報講読者各位 様

訪日御族様

此の度、私ら夫婦は息子らの奨めに従かい急遽五十年振に墓参訪日する事になりましたが、未だ出国手続未完了の為め、去る三月二十五日にバスを出發致しました。

お蔭様にて四月二日リオ空港を出航

の運びとなりました。

バストス出發に際しましては御見送り御餞別を戴き重ん御礼申上げます。尚留守中の御配慮を懇願し、取敢ず御礼と御挨拶申上げます。

三月二十七日

サンパウロ市

バス 本 二 百十代 友人各位

移民史前の人々 4 故輪湖俊午郎氏

恐らく此のサークル団中の若者には、此の薔薇の明日を待ち兼ねていた者も決して二、三人ではなかつたろうし、或時の如きは、ある地方で、初日の興行に、この娘らを痛く見初め血道をあげた青年さえ現われた。この青年は伊太利亞人の子で十六・七歳であつた。何うかして此の曲馬団に加わり、この娘らと朝な夕なを送ろうと思つたが、一芸なくしては雇われぬと知るや、彼は毎日朝から自身の家で整業の稽古を開始した。このサークルは右の地に一週間興行の予定であつたから、其の間に一人前に立つようと決心し、猛練習を続けていたまではよかつたが、誤つてトンボ返りをしてしまひそこね、彼は大怪我をした。憐れな此の青年は、萬治一座の見送りさえ出来ず、床の中を呻いていたのであつた。こうした話を知る由もない娘たちは、又次から次へと相も変わらず流浪の旅に果敢なき夢を結ぶのであつた。萬治の妻は最早天幕へ出なんだし、彼自身も既に年を取つていたので、多くの場合祥と云う梳装で独樂や傘芸を演じていたが、時には梯子芸の様な荒いものを見せていた。萬治は日本語を喋りなんだ。幼い頃日本を出たままなので、殆ど忘れてしまつたのであ

ろう。それでも聞く耳は幾分持っていたし、廻わらぬ舌で「私は竹澤萬治と云うものであること」生國は山口県で、若い時歐羅巴ヨーロッパへ渡ったこと、日本が懐かしいこと、など片言まじりに話すのであった。

彼は西班牙語が最も上手であった。妻君が伊太利亞人だから、勿論其の言葉に不足はないが、曲馬団には西班牙人が比較的多かった。巡業諸国がブラジルを除く外は皆西班牙語の国であつたからだろう。

萬治は日本語を聞くのが余程懐かしかつたと見えて、眼を細くして、何か遠い所のものを探し求めの様子を見し、時には泣さえ浮べていた。明確な西班牙語で歯切よく萬治は述懐した所によると、

「私は矢張り日本人です。自分は斯キした賤しい家業で終るとも、子供だけは何とか外の道を立たせたいと胸一杯です。僕令天幕の中でのれ育はぐくたとは云え、あゝした娘盛りを見世物同様に送うせることは、親として全く忍びません。アルゼンチナ失敗をとつたのも、早く一と儲けをして転業しようと懲イニシたからでした。此の曲馬団に私の家族は月給で働いていきますが、向分水商売のこと故、興行元が儲けなければ、自然支払いも滞りがちになります。若し潰れてもすれば、それなりです。契約は後二年あります。此の間に専心財蓄をして出来ればサンパウロ市でホテルでも開業したいと思います。何か、そんぞ都合になつた

う宜しく御願い致します」ということであつた。

其の後永らく萬治の消息は判らなかつたが人の噂に彼は梯子芸で大怪我をなし、それが原因となり、氣の毒にも死んで仕舞つたといふことを聞いた。

曲馬団はどの年も一度や二度は此のブラジルの都市や田舎を訪れたが、それには萬治も娘達も「東郷」も姿を見せなんだ。

其の後彼等はどうなつたのであろう。天幕に生れ、天幕に育ち、恋する暇もなき流浪の旅、しかも、同じ日本人の血を享けた四つの薔薇の薔薇みは、今聞らかざるにその父を失うたのか。

さわれ奇しくも悲しき彼らの運命よ。

× × × × × × × × × ×

梅谷光貞氏と海外移住組合

一 伯国に印せる梅谷氏の足跡

昭和二年八月梅谷光貞氏は海外移住組合聯合会の初代専務理として就任、昭和六年二月伯国に復^{イニシ}せしこと前後二回、即ち第一回は昭和二年、十二月十日リオ列着、満七ヶ月に亘り主として土地購入に全力を傾注、翌三年七月十四日リオ出発、一時帰国。而して官道要路並びに地方組合其の他と折衝、幾多の難

訂正のお知らせ

バストスの老人に活を入れる話

話す人 有馬鉄之輔さん

元 農業のブラジル社長（カッポンボント在住）

日時 来る四月十一日（日曜日）午後一時から

（先週四月四日と発表致しましたが、十一日の誤りに付き訂正）

場所 バストス総合会館

明老会外の一般のどなたもお出で下さい

主催 バストス明老会

各位

108

題を議了し急遽シベリア経由、昭和四年三月二十三日再び着伯、今回の目的は入植計画の遂行、及びミナス州に於ける州有地契約にして、ともかく其の重任を果たし、昭和五年三月三日長駆アルセンチン及びパラガイ両国の視察を終え、翌月十三日帰伯、同月二十九日サントス港を出発帰朝の途に就く。此の間に於ける土地買収面積はバストス一萬二千アルケール、チエテ四萬七千アルケールス、アリアンサ四千アルケールス、(以上サンパウロ州)トレス、バーラス一萬二千アルケールス(ヘ北バラナ州)合計七万五千アルケールス(ヘ十八万五百町歩)の多きに達した。

而して丈等の土地買収並びに移住地創設に当り、如何に梅谷理事が努力せられたかは左記滯伯中に於ける勅諭によつて首肯出来る。

第一回 サンパウロ州パウリスタ沿線調査
昭和二年十二月二十二日—同月三十日

第二回 サンパウロ州海岸地帯調査
昭和三年一月七日—同月十五日

第三回 サンパウロ州ノエニスティ沿線、南部マツトグロソ州及びボリビア国視察 同年一月十九日—二月五日

第四回 リオ、デ、ジャネイロ出張
同年二月二十日—二十七日

推定距離七万二千キロメートル。これに日本との往復二回の里程を合算すれば実に十万里に相当する。而も二回にわたるミナス州、リオ、ドリセ流域及びその支流サスイ、グラシダ踏査の如きは、容易に常人の企て難き冒険事であつた。或時は發熱四十度近き身を丸木船に横たえ、又或時は數と蚕に攻められて茅屋に夜を明かし、斯くて終日原始林を行く誠に只事ではなかつたのである。

曾つて梅谷理が全靈を傾倒した前記四移住地は、今悉く發展の途上にある。然し十余年の星霜の者、私われた先人の此の苦心を知る者果して幾何ぞや。

つづく

初めてブラジルに足跡を印した人達

故 鈴木南樹翁の遺著から

61

金二百クルセイロ又也
右は故舟上ハツ様御逝去に際し
寄進下さいました。有難く御礼申

右は故舟上ハツ様御逝去に際し供養の為の御寄進下さいました。有難く御礼申上げます。

井上清健様

荀子

故人への追憶と、御功勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

州）トレス、パーラス一萬二千アルケールス（
ヘ北バラナ州）合計七万五千アルケールス（
十八万五百町歩）の多きに達した。
而して文等の土地買収並びに移住地創設に
当り、如何に梅谷理事が努力せられたか
は左記済伯中に於ける動靜によつて首肯出来
る。

昭和二年十二月二十一日 同月三日
第二回 サンパウロ州海岸地帯調査。
昭和三年一月七日—同月十五日。

第三回 サンハウ州ノ工工ステ沿線、南
部マツトグロツゾ州及びボリビア国視
察 同年一月十九日—二月五日。

第四回 リオ、デ、ジマネイロ出張
同年二月二十日—二十七日

本との往復二回の里程を合算すれば実に十万哩に相当する。而も二回にわたるミナス州、

リオ、ドービーが旅城及びその支流サスイ、グランデ踏査の如きは、容易に常人の企て難き冒険事であつた。或時は発熱四十度近く身を丸

木船に横たえ、又或時は蚊と蚤に攻められて茅屋に夜を明かし、斯くて終日原始林を行く誠に只事ではなかつたのである。

曾つて梅谷理が全靈を傾倒した前記四移住地は、今、^{アノ}悉かく發展の途上にある。然し十余

年の星霜の者、扱われた先人の此の苦心を知る者無して幾何ぞや。 つづく

初めてブラジルに足跡を印した人達

故 鈴木南樹翁の遺著から

蜂谷吾輔は商業以外には決して頭を使わない。専心テオツヒロ、オトニの店にかくれ、

算盤玉をはじいて今日も明日も暮れて行くが、専一は決して单なる商人で甘んじてしない。

賄と場合行はホリ子一四七たる。先年東間題で聖而日本人会に紛擾が起つた時、店員を総動員して選挙会場に御大自ら乗り込んで会

長になつたことがある。こんなことは兄の吾輔なら、何とあっても出来ない芸である。

云つた。それが累して眞実とせば、彼の美点にこそ尙れ、決して悪評すべき資料とはならぬ。世の中に疑子でも動かぬ人がある。い

竹細工人杉原

杉原繁太郎などと云うと知らない人もあろうが、苟も明治時代にリオ市に住んで居たものなら、テヂカに竹細工をしていた杉原といえば「あゝあの杉原か」とうなづくであろう。あの頃のテヂカはリオ市内といつても、多分に郊外風な雅趣の多い所であった。

位い始末におえないものはない。凡そ人の風
上に立つ程の人物で、煽動に乗らない者は一
人だつてなかろう。西郷は当時サツマ隼の煽
動に乗つて城山の露と消えた。人を率いるに
は煽動にも乗れば、どこか間か抜けた所がな
ければならぬ。大人物は或意味に於いて一

福原・本田商店様

廣雅

家員などの関係もあつたろうが、山あり、水あり、花崗石など斯々に露出していいる風景が、向となし母國を偲ばしむるものがあつた為めか、山県御大を初とし、隈部・杉原など、何れも彼の日本人隣負の詩人メーロ・モラス・フイリヨの屋敷も遠からざる通りに住んでいた。

ブラジルには所謂「ブラジル職人」なるものがあつて、日本では只のお百姓に過ぎなかつたものが、生活の必要上、幾分器用も手伝つて、俺は大工だ、ペテレー口だと、どんな職業にもなり得たものであるが、杉原の竹細工はこれら素人職人とは違つて、故郷の神戸から、押しも押されもせぬ竹細工人であつた。大平三次は家運挽回の目的で最後の弦子を賭ける為り、ブラジルに渡つた折、蜂谷吾輔などと一緒に渡^付したのであるから、リオ市に着いたのは、明治四十二年の一月である。

大平の店に見切りをつけて出たのは、矢張り蜂谷と同じ頃でなかつたかと思う。當時大平の竹細工場はサン・クリストーバンにあつた。杉原は其處で水野龍の花火製造から抜け出して來た西澤為蔵と知り合いになつた。とかく金払いの悪い大平の仕事にはもう厭気がさして居た杉原は西澤を誘つて、共同で竹細工を始めたのである。

杉原は西澤の善良すぎる性質を利用しようとしたがためにやつたのではない事は、明らかであるが、事実は不幸にして、そう云われても仕方ない様になつて行つた。何故なれば、共同な苦の竹細工が、杉原が会計の鍵を握つているため、いくら売れども、西澤は金の額を耳かむことが出来なかつたからだ。何時も仕事を拡張だとか、材料の購入だと云うことでは、西澤は只、食つて歩いて行くに過ぎなかつた。これは辛抱力のない西澤に堪えされることではなかつた。

当前西澤は別に分け前としう様なものも受けとらず、彼と別れてしまつた。多分杉原にも杉原の云い分があろうが、彼も人間である以上、人並みの物欲もあつたろうし、植民地の最初には、とかくこれに例通つたことが有り勝ちで、杉原にもそう責められることが有りなかつたと云うことは、彼の人間性を現わしたもので、必ずしも非難すべき程のことではなかつた。

杉原が西澤に逃げられても、第一回移民がリオに流れて來たので、左程人手に困る様なことがなかつた。竹細工がぼつぱつ売れ出して、未だ漸く巣立つた船のようなりオ市同胞社会に於いて、彼は金廻りのよい方であつた。その頃リオでぶらぶらした者で、彼杉原の世話をなつなかつたという人は無いと云つた。

TAPECARIA VEICULAR

Rua Almirante Alexandrino N°184 antiga fábrica de balaios Bastos S.P.
Comunica. a Colonia Japoneza que Reforma-se; sofa-colchões - cadeiras e cadeiras de área de cordinhas; e Temos também colchões de capim, e fazemos -
serviços de estofamentos de carros em geral
Agrademos a preferencia.

タペカラ・ベイクル

迅速丁寧安価

ル・アルミランテ・アレキサンドリノ八四 蔵屋の跡

開業お知らせ

ソッファの修理、椅子、
タッショソ付椅子、
コルシジョンの修理、
レーリサ張り替、自動車

のバネ入懸掛の修理
御註文に応じます
と張り替、

古いソッファ 及び
コルシジョンが
僅かの修理で新らしくなります。

でもよい程である。その当時何処を眺めても商人気質の者はばかりで、一厘錢を碎いて使うという、悪く云えば血も涙も無いリオ市邦人と社会に、杉原のような侠骨漢の存在は憇に一異彩であった。

ベルーでも北米でも、日本人はよく竹細工をやつたが、どういうものか承認しなかつた。リオ市でも型通り段々削き口に行き詰りが生じ、売れ行きが面白からざる様になつて来た頃、彼は上塚周平の世話を難波よしと結婚した。所が彼は一種の変態者であつた。腕の冴えた日本の職人には、往々人並みでない癖を持つ者は必ず有り勝ちであららしが、彼も其の一例で、異常に嫉妬心深く、始めの程は嫌味を云う程度であつたが、段々高じ虐待となり、遂には夫人を裸体にして石油をかけ、火を点じたと云うよくな狂態を演ずる程に至つた。夫人よし子は一子を産げた間柄でありながら、彼の変態に居たたまらず聖市へ逃げ帰つてしまつた。

以来杉原の事業は一層下向きとなり、晩年にニトロ・ボリスに隠退して玩具・製造などしてゐた。夫人よし子との間にもうけた子が後に長じて、蜂谷商会の店員になつたが、これも不幸にして肺病で亡くなり、独りばつちになつてしまつた。

パイオニア時代のリオの名物男であり、ずいぶん人の爲めにもなり、而も日本人竹細工の元祖であつた彼の晩年の悲まれない生活を

思うにつけ、人生は必ずしも幼いた者が富み、正しいものが勝つものでないことが今更の如く胸を打つて感動無量なものがある。

獵奇的小説の主人公“三浦鑿”

私は三浦鑿のことを書くべきか、書くべからざるかに迷つた。三浦は今ブラジルから連れ不幸に逢つて母国に帰つてゐる。(大戦前)それを遠慮なく書くことに、一種の言ふべきからざる辛らさがある。私と三浦とはりうべからざる辛らさがある。私と三浦とはりオに上陸して以来の最も古い知り合であつて、二人の間には何の暗影がある訳はないが、事実の有無は私の知る所でないとしても、日伯新聞とブラジル時報といふと、何かしらそこに競争とも、対抗とも云うべき空気が流れこおつて、一個の寄稿家に過ぎない私の記事も、殊更爲にする所あつて書いたと云うよくな誤解と疑いを受け易いのである。しかし虚心坦懐に考察すれば、三浦も又本稿に遙すべからざるバイオニアの一人であり、その獵奇的経路は小説以上に興味深いものがある。「事実は小説よりも奇なり」の諸は、三浦鑿の上に於いて発見することが出来る。私が斷然筆を取ることにした所以である。

三浦は決して自分の身許を語らない人である。彼の好まさることをなすは、知友のなすべき事でないと信じて省略する。只益に断つて置きたいのは、彼の姓は元塙崎と稱します。

皆様の御用命をお待して居ります

一、洗濯マキナ(ミレール印)

構造簡単にして頑丈、水桶(カレインニヤ材)

万一枚の節は即一報次第直ちに修理致します。現在当店より御買上げのマキナを御仕思の方は末永く御使用を願う為め、四年位でオトリヨの取り替えが必要と思ひますので、参上の節は宜数くお願い致します。

一、風呂(ガス又は木炭使用)

材料は、日本製フィブラー(ビードロ)

肌ざわり良く、二重構造(湯が冷めない)

一、携帯用空気入れ(コーアツ印)

特許番号(六九・四三九・貯留品(各種ビック)

各種トラトル、自動車、自転車、ボートに至る迄可能

とくもの

御来店の節不在の場合は、となりの家に名前を付けてあずけて下さい。

当店にてお買上げのお客様には種々御便宜をお計り致します。

バ
ス
ト
ス
市
ル
ア
バ
ロ
ン
デ
リ
オ
ブ
ラ
ン
コ
ニ
ニ
三

後 藤 義 次

次号へ

、三浦は養子先きの名で、戸籍面は三浦鑿造のける。語学の達者な点に於いては故人ではあるが、加藤輔之助に次ぐと云つてよい。彼が何處でそう云つ教育を受けたかと云うことは全く不明である。

何でも新潟県の某地で中学校の英語の先生をしていたことがあり、現在その教え子がブラジルに來ておられるとも云い、加納塾で柔道を鍛練しながら、英語を勉強したと云う者があるかと思うと、いや、三浦は少年時代に既に養父先きを抜け出して上海に行き、そこで外語を覚えたと称する者もある。そんなことはどちらでも差支えない。とにかく彼が苦学しながら、今日の知識人たり得たと云うことだけは間違いないことである。これは三浦の偉い点である。

今日はもうそんものは無くなつたろうが、明治時代には日本にも冒險小説にあらような、秘密な商社の団体と云つた方が適切だろ

う)があつた。何でも東京深川区の東京湾寄りの某町に、南洋方面に密猿を目的とする秘密の団体があつた。彼がこの団体の密猿船に乗り込んだのが、日本ではなく上海からであることは間違ひのないことらしい。

三浦の乗つた密猿船は南洋にて在する蘭領、英領、独領などの島のようなく無人島から巡回、一日に南洋といつても、向しろあの漂

氷、米、財物、飲料水など凡そ二十日間位の消費量を一括に其巡此處の無人島に置いて行くことになつてゐるのだから、こんな船の黒人島に置き去りを喰つてしまつたのである。

阿房島の羽毛を取りることが目的である。密猿は二人或は三人の人を一團として、それに必要な力米、財物、飲料水など凡そ二十日間位の消費量を一括に其巡此處の無人島に置いて行くことになつてゐるのだから、こんな船の黒人島に置き去りを喰つてしまつたのである。

さあ困つた、淡水はもう一滴も無くなつたが、これは時々通るスコールをためてどうにかなつた。最も困つたことは、財物も鹽も無くなつたことである。彼らの身体が段々油氣が無くなつて、咽喉ばかりが馬鹿に乾いてくる。トロピカルの空は青く晴れて美しいが、焼け付く様な日光が輝いている。彼らは希望のどん底に立つて、限りない海面のうねりを眺めながら、昨日も今日も、徒々に暮れて行く。二人のコンパニエロは疲労と飢餓に倒れこ、もう起き上ることさえ容易でなかつた。

、三浦は養子先きの名で、戸籍面は三浦鑿造

逸語なども、私などのボルトガル語位はやつてのける。語学の達者な点に於いては故人ではあるが、加藤輔之助に次ぐと云つてよい。

彼が何處でそう云つ教育を受けたかと云うことは全く不明である。

第十四回 週報歌壇

木村 重 祐 美 育

信 太 千 恵 子

○統かざる日和に伸びし土手の草通う車にす

り切られつ

○緑やさむと氣真うに葉先き尖らせてとこう

ろどころに千リリッカ生う

○孫のもの多く目につくウインントに小さきビ

キニが可愛ゆく並うぶ

○思惑は消えてはかかる子の仕事せ渡りの至

難身に学びつつ

○平安に送らむ余生の希いもつ母ひとり子ひ

とりの細き糸に

貝 田 久 子

○飲み水の流れの中に艶やかに伸びしアヤリ

ヨンカラ色彩る食卓

○集どいきてわが掌をつつくせわしなに鷺ら

は鮮をせがむごとくに

○いつ尽きる様子も見えず手品师の如く卵を

産みつく鷺は

○予期せざる豪雨中を夜の更にねれそぼちつ

つ鶴舌見廻わる

○嫁せし娘の残せし赤き普段着に体臭こもや

とぞと揃てみつ

浦 川 つ ば み

○一見に如かずと言われ初旅のサンバウロの

夜景にしほじ見とる。

○久々にわが訪いゆけば妹の家めち高くあが

る歓声

○ピラカロンの婦人会員と親しみつ結びやり

たり踊りの席を

○会館へ踊り行く婦人らとバスで見て過くす

ずらん通り

○日本より贈らしという引菴の見事なる絵に

見惚れていたり

土 居 は や し

○蚕室の湿度不足に早朝より廻転喫茶機は音

立てやまず

○蚕室の不況なかれと荷りつつ柔苗積み出す

車見送る。

○願うこと多き割なり神棚にわが培いし諸花

を捧ぐる

○退院して見るものなべて眩しとて双手をか

ざして風にあたる子

青草踏みつつ歩む

不况（川柳） 海野 生

池田正雄氏喜寿のお祝

池田ホテルの御主人が喜寿と金婚式だと聞

いたが、あの若々しさと本当にしかった

が過日お祝いの招待でバストスからも幾人か

出型したので曇ではなかろう。

日本でも年期を入れた本物の板前さん殆ん

と絶えたという今ん日、池田さんはブラジル

の国宝的存続だ。喜寿も金婚も長寿のお祝い

でたく健康であるといお祝いで、これからも

日本伝統の本来の味を、たとえ日本になくな

ろうと、池田さんにより当國へ残して頂きたい。

金 一 封 也

右は故井上ハツ様御誕生日の節番奠返しの意味で御寄附下され誠にありがとうございました。厚く御礼申上げます。

井 上 清 健 様
ウニオソノミ 婦人会

西ヶ迫御遺族 様

太 郎 田 衡 様

金 一 封 也

右は故西ヶ迫信秀様の一圓忌に当り供養の意時を以て當

会に御寄附下さいました。厚く御礼申上げます。

西ヶ迫御遺族 様

バストス明老会

一一 金 一 封 也

右は伊藤とき子様御移転に際し、當会へ御寄附下さいました。厚く御礼申上げます。

バストス 明老会

伊 藤 と き 子 様

日本製の釣道具

良い道具を持つことも釣道具の自慢

とたのしみのうち。

オリ・ビック印の

高級釣道具!!

絶対にサビない高速ステンレス鋼製
軽快な巻取り板、スムースに伸縮自在
の釣竿等、実物をパール水口で手に
とつてござん下さい。

聖市 遠藤貿易株式会社

○大学は主席で出たがマスカッテ
○お医者にも不況をとばす下剤なく
○不況とて石碑も建たずヒ周急
○目がさめて顔の赤らむ夢かし

